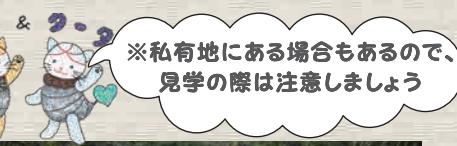


大山歴史文化遺産マップ



①大山貝塚

1958(昭和33)年の発掘調査で、土器・かんざし・骨針などが発見されました。中でも土器は「大山式土器」として沖縄の標準土器となりました。1972(昭和47)年に国指定史跡に指定されました。



③大山御嶽碑

伊波門中発祥の記念碑として、1761(乾隆26)年に建立されました。碑文には、宮城・伊波一族の由来や地方上級役人層の家名・位階・称号が記されており、18世紀中頃の宜野湾間切の地方政府の在り方を知る貴重な文化財です。市指定史跡です。



⑤大山マヤーガマ洞穴遺跡

貝塚時代前期(約3000年前)～近世(約200年前)の各時期の遺跡です。宜野湾市の墓の変遷を知る貴重な遺跡です。市指定史跡です。



②前門原遺跡

集落発祥の地といわれてあり、拝所・御嶽・旧家などが集まっています。戦前の碁盤型集落の面影を残しています。



④イーグシカースウタキ

金満(カニマン)御嶽とも呼び、上具志川(イーグシカ)門中が管掌しています。1960年代の採石工事のため崩され、新たに作られたものです。綱引きの祈願の時に拝む場所の一つです。



⑥メームトゥブストゥン(ヒヌカン)

自治会が管理する拝所です。綱引きのときなどに御願があこなわれます。



⑦體泉の塔

戦没者慰靈のため、1961(昭和36)年2月に建立されました。405柱の戦没者を祀っています。



⑧上江家の墓

伊波一門の上江家が管掌する宜野湾市で最も古い墓室です。墓室の石碑によると1699年にできています。



⑨ヒーガー(メンダカリヒーガー)

大山湧泉群のひとつで、大山のウブガ(産泉)です。現在は農業用水に利用されています。



大山区自治会イメージキャラクター
ムム&タータ

